

犬山市部活動地域移行 News No.5

第2回 部活動地域移行検討委員会 協議内容について

12月13日に開催された第2回部活動地域移行検討委員会では、12月までの休日合同クラブの実施状況と課題、令和7年度以降の休日合同クラブの活動について協議されました。その概要をお知らせします。（詳細は犬山市HPにて公開中）

【質疑応答】

Q: 令和7年4～7月は、休日合同クラブの活動日を第2・第4週だけではなく、月3回に増やす方向なのか？

A: 種目によって休日合同クラブの進行度合いが異なるため、現場の状況を確認したり、指導者からの意見を聞いたりし、校長会で最終確認後、お知らせする予定です。

Q: 部活動アプリで欠席連絡がない生徒がいた場合、必ず保護者に出欠確認をしなければならないか？

A: 前日までに出席者を再度確認してもらうなどの対策はしています。安否確認も含めて連絡に協力していただくようお願いしていきます。

Q: 令和7年9月以降は「休日合同クラブ完全実施」と記載されている。毎週土日の活動は休日合同クラブとなるのか？

A: その予定で進めています。

Q: 部活動地域移行 News 4に「令和7年度部活動地域移行について保護者説明（中学校入学説明会にて）」とあるが、事務局が説明するのか？

A: 1月22日入学説明会の折に、各学校に事務局担当者が伺い、説明する予定です。



【検討委員会 委員の意見】

現状の合同クラブがうまく進まない理由は、顧問も指導員も「おらが部活動」だからです。他校の生徒をなぜ教えないといけないのかと思っていることが一番の問題で、顧問と指導者が地域移行への目的を十分共通理解した上で取り組まなければなりません。

「おらが部活動」の意識が根強いのは、大会への出場単位も関係していると思います。ですので、今後の大会参加の方針を決めていけば、必然と市全体でチームとして子どもを育てていく意識が芽生えるのではないのでしょうか。（中学校長）

顧問の先生からは不満を言われることもありましたが、移行までの間は協力してほしいとお願いしています。ゴールをしっかりと示すことで、顧問の先生方は気持ちよく協力できると思います。（中学校長）

保護者としては、新1年生は新しい制度しか知らないのでは違和感なく適応できますが、現在部活動に所属している子どもが混乱してしまうのではないかと心配しています。教員のことだけではなく、子どもたちのことを考えてほしいと思います。(PTA 代表)

指導者がいないことで、顧問がいつまで自分が指導しなくてはいけないのかと不安を持たないようにしていただけると有難いです。(中学校長)

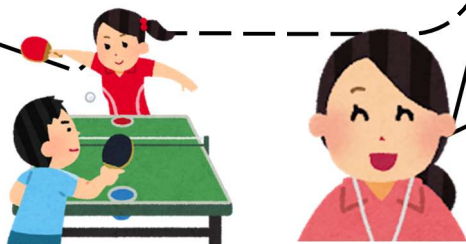
教員の兼職兼業を進めていただきたい。小学校を含めて犬山市に勤めている教員だけではなく、犬山市在住の教員に指導者を務めてもらえるよう周知してほしい。(中学校長)

学校や種目によって様々な課題があり、事務局も大変だと思います。質問を投げかける時に、鍵の受け渡しをどうするのかという聞き方ではなくて、鍵をこのように受け渡しますがどうでしょうか?など提案型で聞くとよいと感じています。(小学校長)

【12月4週 活動種目より】 ○：良い点 ●：要望など

☆指導員の声☆

- 他校の生徒と一緒に練習できると、生徒は互いにより刺激になっていると思います。
- 生徒の名前がなかなか覚えられないので、生徒とのコミュニケーションを大切にしていきたいです。



☆先生方の声☆

- 指導員の方が、学校の枠を越えて「犬山の子どもたちに教える」というスタンスで指導してくださるのでありがたいです。
- クラブマネージャー(部活動アプリ)で出欠連絡をすることになっていますが、連絡がないことがあるので、アプリの利用を徹底できるとよいです。
- 大会への出場が「合同クラブで出る」となれば、同じ目標を共有するチームという意識が生まれて、皆の意識が変わっていくと思います。

【今後の予定】

- 1月 部活動指導員・外部指導者 意見交換および次年度継続意向調査
中学校入学説明会にて「令和7年度 休日合同クラブについて」保護者説明(新中1年生対象)
令和7年度 休日合同クラブについて 保護者説明文書配付(中1・2年生対象)
- 2月 部活動地域移行検討委員会
令和7年度 休日合同クラブ参加意向調査(中1・2年生対象)